

平成26年度総合型地域スポーツクラブ活動助成に係る 総合型地域スポーツクラブマネジャーの資格要件

平成26年度総合型地域スポーツクラブ活動助成に係る総合型地域スポーツクラブマネジャーの資格については、「地域スポーツクラブの概念と現状」、「クラブマネジャーの資質と役割」、「クラブのつくり方と運営方法」などクラブマネジメントの基礎を広く学べるカリキュラムを持った講習を受けた者を要件とすることとし、具体的には、以下のとおりとします。

《助成初年度から継続5か年度目まで》

◆クラブマネジャー（正）

要 件	確認方法
次に掲げるいずれかの要件を満たすこととする。	
1 都道府県体育協会、都道府県教育委員会、広域スポーツセンター等が実施する「(公財)日本体育協会公認アシスタントマネジャー養成講習会専門科目」について修了した者（共通科目についても受講していることが望ましい。）	修了証書
2 (公財)日本体育協会公認クラブマネジャー又は同アシスタントマネジャー資格認定者	資格認定証
3 文部科学省及び総合型地域スポーツクラブ育成協議会が、平成12年度から平成17年度までに実施した「総合型地域スポーツクラブマネジャー養成講習会」を修了した者	修了証書
4 平成18年度までに、都道府県体育協会、都道府県教育委員会、広域スポーツセンター等が独自に実施した指導者養成のための講習会のうち、(公財)日本体育協会が承認した講習会を修了した者	修了証書
5 地方公共団体等において、独自のカリキュラムをもって実施する総合型地域スポーツクラブマネジャー養成講習会のうち、日本スポーツ振興センターが認めた講習会*を修了した者 ※開催要項等により、要件の適否を個別に判断します。	修了証書
6 スポーツ団体の行う、次のいずれかの講習会を修了した者 (1) (公財)日本レクリエーション協会：レクリエーション・コーディネーター養成通信教育課程 (2) (公財)日本スポーツクラブ協会：全国スポーツクラブマネジャー養成（資格認定）講習会 (3) (公財)日本サッカー協会：SMC（スポーツマネジャーズ・カレッジ）本講座 (4) (公財)日本サッカー協会：SMC（スポーツマネジャーズ・カレッジ）サテライト講座	修了証書
7 その他、上記1～6と同等であると日本スポーツ振興センターが認める場合	

募集の手引き【総合型地域スポーツクラブ活動助成】

《助成対象期間継続6か年度目から継続8か年度目まで》

◆クラブマネジャー（正）

要 件	確認方法
次に掲げるいずれかの資格を取得し、クラブマネジャー（正）の従事年数が3年以上の者	雇用契約書の写し等 及び 資格認定証、 修了証書
ア （公財）日本体育協会公認クラブマネジャー	
イ （公財）日本体育協会公認アシスタントマネジャー	
ウ （公財）日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター	
エ （公財）日本スポーツクラブ協会公認上級スポーツクラブマネジャー	
オ （公財）日本サッカー協会：SMC（スポーツマネジャーズカレッジ）本講座	
カ その他、上記ア～オと同等であると日本スポーツ振興センターが認める場合	

◆クラブマネジャー（副）

要 件	確認方法
助成初年度～継続5か年度の有資格者等の要件に該当し、クラブマネジャー（副）での従事年数が1年以上の者	雇用契約書の写し 及び 資格認定証 等

※ クラブマネジャー（正）及び（副）としての従事年数については、“要件を満たす年数を従事していたか”を確認することが出来る書類（雇用契約書等）が必要となります。

なお、従事年数の算出期間は、平成26年3月末時点とします。

例：平成23年度から平成25年度までのクラブマネジャー（正）としての雇用契約書があれば、3年間クラブマネジャー（正）として従事していたことが確認できます。

第10回スポーツクラブマネジャー養成(資格認定)講習会開催要項

- 1 趣 旨 総合型地域スポーツクラブや企業スポーツクラブの創設及び経営に当たるスポーツクラブマネジャーの資格を認定するための講習会を開催します。

注1 当協会が認定する「スポーツクラブマネジャー」に対し、特許庁より商標登録が付与されました。当協会の活動実績が適切に評価され、公益的・財産的価値の両方を兼ね備えた産業財産権として、保護すべき商標であることが認定されました。商標権（当協会）が商標の使用を重ねることにより、商標がより一層の社会的信用力を獲得することになります。また、商標権者以外の第三者が「スポーツクラブマネジャー」という名称について、資格付与する行為等を差し止めることができる禁止権も有することになります。

注2 本講習会の修了者は、スポーツクラブがスポーツ振興くじ（toto）からの助成を受けるためのスポーツクラブマネジャー有資格者となります。

- 2 主 催 公益財団法人日本スポーツクラブ協会
3 後 援 文部科学省・一般社団法人日本フィットネス産業協会
4 期 日 平成26年7月18日（金）・19日（土）・20日（日）（3日間）
5 会 場 独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟 5F 513研修室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
Tel 03-3469-2525（代表）
6 受講資格 スポーツクラブに興味・関心等のある満18歳以上の者
7 定 員 約60名（先着順により定員になり次第、締め切らせていただきます。）
8 費 用

*受講のみの参加（資格取得なし）も可能です。

(1) 受講料	20,000円（消費税を含む。）
（ただし、公益財団法人日本スポーツクラブ協会維持会員、指導者維持会員、認定校の教職員・学生は、17,000円）	

- (2) レポート審査料 2,000円
(3) 認定料 2,000円
(4) 登録料 6,000円（2年間分）
(5) クラブ体験費 5,000円（1日間分）
(6) 合計 35,000円（会員は32,000円）

9 レポート提出

(1) 講義関連テーマ

①クラブの創設について、②クラブの維持について、③クラブの運営について、④クラブの広報宣伝について、⑤クラブの資金調達について、⑥スポーツ行政・団体の連絡調整について、⑦接客サービスについて、⑧飲料部門の経営管理について、⑨スポーツ施設運営管理について、及び⑩スポーツ事故防止活動について、の中から三つ選び、それぞれ600字程度でまとめてください。

＜参考文献：総合型地域スポーツクラブマネジャー養成テキスト（普及版）＞
定価1,429円＋消費税（1,500円）

(2) 提出は、講習会終了後から平成26年8月21日（木）までとします。

形式は自由とします。

10 クラブ体験

体験先は、本協会加盟「スポーツクラブ維持会員」のスポーツクラブ、または法人維持会員セントラルスポーツ（株）の各店舗において1日体験学習をする。期限は10月末日までに修了（ただしクラブとの日程調整等により遅れる場合は連絡により期間延長可）すること。終了後は、速やかに体験先のスポーツクラブ代表者名の体験修了証明書を協会事務局宛に送付してください。

◎ 申込方法：別紙申込書を協会事務局宛に送付してください。

申込書受理後、受講通知書（5月中旬から）をお送り致します。

提出後、必ず事務局宛（03-5354-5351）にご一報（着確認のため）ください。

なお、通知をお受け取り後、7日以内に受講費用をお振り込みください。

キャンセル料について

※入金後にキャンセルの場合は2,000円、開催日5日前からは5,000円、開催日2日前からは8,000円を入金額から差し引き、返金致します。

※受講通知書発送後にキャンセルされる場合は事務手数料として1,000円、開催日5日前からは5,000円、開催日2日前からは8,000円がかかりますので、請求書を送付致します。

※連絡なしのキャンセルの場合は、返金致しません。

※開催日5日前からのキャンセルについては、入金確認後に講習会テキストを送付致します。

※入金確認後に受講回を変更される場合は1,000円、開催日5日前からは2,000円の手数料がかかります。

◎ 申込先：公益財団法人日本スポーツクラブ協会

スポーツクラブマネジャー資格認定講習会担当

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-1-10 代々木中央ビル102

TEL：(03) 5354-5351 FAX：(03) 3373-0021

E-mail：info@jsca21.or.jp <http://www.jsca21.or.jp>

注) FAX又はE-mailでの申込も可能です。

第10回スポーツクラブマネジャー養成（資格認定）講習会カリキュラム・講師
 （講師については、変更する場合があります。）

日程	時間	内容	講師	所属
7/18 (金)	13:30～13:50	受付		
	13:50～14:00	開講式 オリエンテーション		
	14:00～15:30 (90分)	スポーツクラブマネジャー の役割 (講義)	柳沢 和雄	波筑大学体育系 教授
	15:30～15:40	クラブ体験の説明		
	15:45～17:15 (90分)	スポーツ行政の動向 (講義)	坂元 譲次	兵庫医科大学 常任理事・事務局長 元文部科学省スポーツ・青少年局 生涯スポーツ課長
7/19 (土)	9:00～9:10	受付		
	9:10～10:40 (90分)	スポーツリスクのマネジメント (講義)	望月 浩一郎	虎ノ門協同法律事務所 弁護士
	10:50～12:20 (90分)	スポーツクラブの資金調達・管理 (講義)	宮野 賢一	順天堂大学大学院
	12:20～13:20	(ランチタイム)		
	13:20～14:50 (90分)	スポーツクラブのマーケティング (講義)	松岡 宏高	早稲田大学 准教授
	15:00～17:00 (120分)	ホスピタリティマネジメント (講義・演習)	木崎 英司	杏林大学 教授
7/20 (日)	9:00～9:10	受付		
	9:10～10:40 (90分)	公共スポーツ施設と指定管理者制度 (講義)	終 巖	(公財)日本スポーツクラブ協会 常務理事
	10:50～12:20 (90分)	スポーツクラブのマーケティング・ コミュニケーション (講義)	山田 満	(確認中)
	12:20～13:20	(ランチタイム)		
	13:20～14:50 (90分)	スポーツ施設のメンテナンス (講義)	金子 健	(株)協栄 指定管理事業部 管理課課長
	14:50～15:10	閉講式 (修了証授与)		

第10回スポーツクラブマネジャー資格認定講習会申込書

※FAX、郵送後、着確認のため必ず連絡（03-5354-5351）ください

フリガナ		性別	年齢	①今回の講習会で資格を取得する ②受講のみ (いずれかに○をお付けください)										
氏名		男・女	歳											
生年月日	S・H 年 月 日													
ご自宅連絡先	(〒 -)													
	住所													
	TEL(- -)		FAX(- -)											
	携帯(- -)													
※緊急連絡に必要なため、お持ちの方は必ず記載してください														
※領収書が参加者氏名と異なる場合は、宛名をご記入ください ()														
※所属先名	※名札に記載しますので、勤務先と異なる場合ご記入下さい。記入なしの場合、名札には勤務先名を記載します。 ()													
勤務先名		役職名												
ご勤務先連絡先	(〒 -)													
	住所													
	TEL(- -)		FAX(- -)											
E-mail														
1は、既に取得している 当協会の該当資格に○ を付け、2・3は当協会 登録済みの場合は、該 当に○を付け、()内 に必要事項をご記入く ださい	1. JSCA指導者維持会員(本協会が授与する資格) 下記資格一覧のうち、該当資格(マスター含む)を○で囲んでください。 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">スポーツクラブインストラクター</td> <td style="width: 50%;">上級スポーツクラブインストラクター</td> </tr> <tr> <td>スポーツクラブマネジャー</td> <td>上級スポーツクラブマネジャー</td> </tr> <tr> <td>子ども身体運動発達指導士</td> <td>中高老年期運動指導士</td> </tr> <tr> <td>介護予防運動スペシャリスト</td> <td>上級介護予防運動スペシャリスト</td> </tr> <tr> <td>健康・スポーツサプリメントアドバイザー</td> <td>上級健康・スポーツサプリメントアドバイザー</td> </tr> </table>				スポーツクラブインストラクター	上級スポーツクラブインストラクター	スポーツクラブマネジャー	上級スポーツクラブマネジャー	子ども身体運動発達指導士	中高老年期運動指導士	介護予防運動スペシャリスト	上級介護予防運動スペシャリスト	健康・スポーツサプリメントアドバイザー	上級健康・スポーツサプリメントアドバイザー
	スポーツクラブインストラクター	上級スポーツクラブインストラクター												
	スポーツクラブマネジャー	上級スポーツクラブマネジャー												
子ども身体運動発達指導士	中高老年期運動指導士													
介護予防運動スペシャリスト	上級介護予防運動スペシャリスト													
健康・スポーツサプリメントアドバイザー	上級健康・スポーツサプリメントアドバイザー													
2. 維持会員(法人・スポーツクラブ・個人) 上記いずれかに○を付け、下記会員名を記入してください。 (登録会員名)														
3. 認定校 (1) 認定校名 () (2) ○で囲んで下さい。(教育職員・事務職員・学生)														

注1) この個人情報、講習会名簿及び協会から本人への事務連絡に使用します。

注2) 資格認定後は、登録者名簿として厳重に保管します。